

令和5年度第2回広島市障害者自立支援協議会開催報告書

1 開催概要

日時：令和5年11月14日（火）19時00分～20時30分

場所：中区地域福祉センター 5階 大会議室

2 出席委員（16人）

船津委員、西村委員、河口委員、原田委員、竹本委員、武井委員、遠藤委員、上土井委員
柏田委員、江本委員、野々川委員、西河内委員、天方委員、岡野委員、末弘委員、一丸委員

3 議題

(1)地域生活支援拠点運営業務に係る受託候補者の選定について

- ・応募事業者（1事業者）による企画提案内容及び自立支援協議会委員による質問への回答内容を踏まえ、同協議会委員が各評価項目について受託候補者特定基準に基づき評価を行った。
- ・応募事業者の企画提案内容について、出席委員の採点結果（55点満点）の合計点の平均得点は、広島市が求める最低限の水準（55点満点中33点）に達したため、当事業者を受託候補者として選定した。

応募者	代表者	平均得点	結果
(福)三矢会	理事長 藤井紀子	40.6点	可

(2)委託事業者評価委員会における評価結果報告について

<委託事業者評価委員総評>

- ・全体的に、どの事業所も今ある社会資源や人材を十分に活かして事業運営していた。
- ・他の事業所の活動を知る機会をつくとともに、困難ケース、地域課題の解決に対する外部のスーパーバイズの機会があるとよいと考える。
- ・最終的には、実施している事業の成果を客観的に捉え、課題を具体的に分析し、実現可能な改善方法を提示して実行していく力をつけていただけると、自他ともに効果的な取組みができていると感じられる。
- ・各事業所単体で課題を抱えるのではなく、事業所同士がつながり、主管課や専門家の支援を受けて、実践と理論に基づいて活動できる体制の整備を期待している。

<評価内容については、委員の賛成多数により承認>

<事務局>

承認いただいた評価については、各事業所へお返しし、今後の事業運営に活かしていただく。引き続き検討を行いながら、よりよい評価へ繋げていくこととする。